

【場面】 【求められる対応策】

【取組例】

平常時

- 避難する場所等に関する多様な手段による情報提供、わかりやすい情報提供
- 支援力と受援力の向上

■「支援を必要とする人」と「支援をする人」とのコミュニケーションの手助けとなるツールの作成

ヘルプカードとヘルプマーク(東京都)      コミュニケーション支援ボード(荒川区)

発災時又は発災のおそれが生じた時

- 災害情報に関する多様な手段による情報提供、わかりやすい情報提供
- 垂直移動の確保

■音による情報提供と光の点滅による災害情報の発信を行う防災行政無線と端末機の提供

防災ラジオ(焼津市)      告知放送端末機(黒潮町)

避難する経路

- 平常時からの移動の確保
- 避難する方向等に関する多様な手段による情報提供、わかりやすい情報提供
- 夜間や停電時の対応
- 避難する場所の確保
- 高所に昇ることを助けるための配慮
- 道路の不陸、陥没、亀裂等への対応
- 道路の閉塞等への対応

■平常時からの道路の不必要な段差の解消や手すりの設置等によるバリアフリー化

波打ち歩道の解消(神戸市)      手すりの設置(神戸市)

■短時間避難を考慮し「身近にある建築物」や、高所へ昇ることを考慮し斜路のある「自走式駐車場を有するビル」を津波避難ビルに指定

屋外に津波避難用階段を設置したビル(焼津市)      自走式駐車場の有るビルを津波避難ビルに指定(静岡市)

避難する場所

- 身近に避難する場所を確保
- 避難する場所のバリアフリー化
- 避難する場所の環境整備
- トイレの整備
- 避難する場所における多様な手段による情報提供、わかりやすい情報提供
- 電源確保

■避難する場所のバリアフリー化

空地の確保やオストメイト専用流しのある多機能トイレの設置を行った中学校(板橋区)

聴覚障害者に対応した目で聴くテレビ「アイ・ドラゴン」を設置した福祉センター(郡山市)